

H乳がん3

対象疾患	乳がん	レジメン名	術後補助DXR+CPA療法(AC療法)		
1コースの期間(休薬期間含む)	21日				
総コース数	4コース				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
2	アプレピタント125 mg (day 1)、 80 mg (day 2~3) ※ホスアプレピタント未使用の場合	1 Cap	経口	/	day 1 (125 mg)、day 2~3 (80 mg)
3	生食100 mL	1 P	点滴静注	30分	day 1
	デキサメタゾン6.6 mg	1 V			
	デキサメタゾン1.65 mg	2 A			
	パロノセトロン0.75 mg	1 V			
	ホスアプレピタント150 mg ※アプレピタント未使用の場合	1 V			
4	デキサメタゾン4 mg	2 T	経口	/	day 2~4 (Max day 2~5)
5	ドキシソルビシン(DXR)	60 mg/m ²	点滴静注	5分	day 1
	生食50 mL	1 P			
6	シクロホスファミド(CPA)	600 mg/m ²	点滴静注	30分	day 1
	生食100 mL	1 P			
7	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1
血管外漏出 リスク分類	DXR: 壊死性 CPA: 炎症性 ※DXRはアントラサイクリン系抗がん剤であり、漏出時はデクスラゾキサソ投与の検討を行うこと				
催吐性リスク分類	レジメン全体: 高度(DXR: 中等度 CPA: 中等度) ※CPAは1500 mg/m ² 未満のため、単独でのリスク分類は中等度				
インラインフィルターの 要不要	不要				
備考欄	※NK ₁ 受容体拮抗薬は、ホスアプレピタント150 mg/dayをday 1またはアプレピタント125 mg/day (day 1、抗がん剤投与開始1時間~1時間30分前)、80 mg/day (day 2~3、午前中)のいずれかを投与する。 ※DXRの総投与量は500 mg/m ² 以下とする(超過により心筋障害の可能性が高くなるため)。				